

今回の内容は…

1. 新規採用薬品紹介
～イノラス・エフレレノン～
2. 近況報告

1. 新規採用薬品紹介

●イノラス配合経腸用液(大塚) 1袋 125mL(200Kcal)

(効能・効果) :

一般に、手術後患者の栄養保持に用いることができるが、特に長期にわたり、経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する。

(用法・用量) :

通常、成人標準量として1日 562.5～937.5mL(900～1,500kcal)を経管又は経口投与する。

(特徴) :

1. 栄養バランス;食事摂取基準 2020年版に合致している

	イノラス 125mL(200Kcal) 【エネルギー比率】	ラコール 【エネルギー比率】	2020年版 食事摂取基準
蛋白質	8g 【16%】	【18%】	13～20%(18～49歳) 14～20%(50～64歳) 15～20%(65歳以上)
脂質	6.4g 【29%】	【20%】	20～30%(18歳以上)
炭水化物	28.5g 【55%】	【62%】	50～65%(18歳以上)

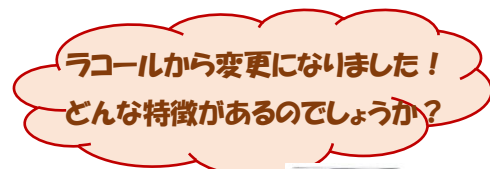
・処方設計熱量は 900Kcal/日で1日に必要なビタミン・微量元素を充足できる

2. 薬価比較 (ラコール 200mL・400mL・半固形)

薬品名	薬価
イノラス 125mL(200Kcal)	182.5 円
ラコール経腸液 200mL(200Kcal) / 400mL(400Kcal)	196 円 / 392 円
ラコール半固形 300g(300Kcal)	294 円

3. 200Kcal 摂取するとき、服用量がラコールより 75mL 少なくて良い(同カロリーで水分量が少ない)

イノラス経腸液125mL(コーヒー味)とラコール経腸液 400mL(ミルク味)が院内の採用薬です★



●エプレレノン錠 25mg(選択的アルドステロンブロッカー) 12.8 円(薬価)

(効能・効果)

〈25mg・50mg・100mg〉;高血圧症 〈25mg・50mg〉;慢性心不全

下記の状態で、アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬、β遮断薬、利尿薬等の基礎治療を受けている患者



(用法及び用量)

〈高血圧症〉通常、成人には1日1回50mgから投与を開始し、効果不十分な場合は100mgまで増量可。

〈慢性心不全〉

通常、成人には1日1回25mgから投与を開始し、血清カリウム値、患者の状態に応じて、投与開始から4週間以降を目安に1日1回50mgへ増量する。ただし、中等度の腎機能障害のある患者では、1日1回隔日25mgから投与を開始し、最大用量は1日1回25mgとする。なお、血清カリウム値、患者の状態に応じて適宜減量又は中断。

(特徴)

アルドステロン受容体へ選択的に結合し、アルドステロンの作用を阻害することで降圧作用や抗心不全作用を示します。アルドステロン受容体を阻害する利尿薬にスピロラクトンがありますが、受容体選択性がなくプロゲステロン受容体やアンドロゲン受容体にも作用してしまうため女性化乳房や、性欲減退、乳房腫脹などの副作用が報告されています。エプレレノンは**アルドステロン受容体に選択的に結合するため、スピロラクトンで問題となる有害事象を軽減できる**特徴があります。

2.近況報告

8月小野高校2年生がインターンシップに、
11月三木東中学校2年生がトライやるウィークにやってきました♪

○小野高校 インターンシップ○

薬剤師に興味がある生徒3名が、職場見学・体験研修をすることを目的に来てくれました。「内服調剤」「注射調剤」「薬剤師の仕事(講義)」を各1日ずつ行いました。実際に軟膏を軟膏ツボへ詰めたり、ラムネ菓子を一包化したり、混注を試みたりと様々な体験をしてもらいました。3名とも進学先に薬学部を希望していることもあり熱心に3日間取り組んでくれました。



○三木東中学校 トライやるウィーク○

午前中に薬剤師の仕事についての講義を聞いてもらい、午後からは実際に薬局内を見学したり薬に触れてもらったりしました。病院内を案内し、他部署の紹介や仕事内容も聞いてもらい充実した1日を過ごせたと思います。



これからも将来の薬剤師育成に貢献していきたいと思っております^^

ご意見・ご要望・ご質問等ありましたら、お気軽に薬局 PHS(631/632)までお電話ください*